



AWC 第 22 回総会への BAYAN の連帯メッセージ

フィリピン新民族主義者同盟は本日 3 月 25 日の AWC 日本連の第 22 回総会の開催を祝福します。

総会の参加者が 2016 年のキャンペーンの強さと弱点を総括し、その総括から教訓を学び、2017 年の計画を実現するために動きだそうしていることは重要なことです。

BAYAN は AWC 日本連が日米軍事同盟に対するたたかいを続けていることを称賛するものです。日米両国の経済危機のただなかで、また、中国、ロシア、ドイツ、ヨーロッパなどのライバル国との競争を強めています、米国大統領トランプはこの日米軍事同盟をさらに強化しようとしています。

米国大統領トランプは、自由で公平な貿易を含め、日本の安全保障への米国の関与を再確認しています。日本は米国に対して、南中国海での航行の自由を確保する点でより大きな役割を果たすと確約しています。トランプは米国の覇権のための策動に対して日本が巨大な軍事支出を負担することを期待しています。

米国は日本と韓国に軍事基地を維持しています。これに対して、AWC 日本連は沖縄、岩国、京丹後、神奈川などで一貫して大衆行動に取り組んできました。

将来、日本での広範な大衆運動—AWC を重要な一部とする—によってこれらの基地を撤去することは、アジア太平洋地域における米国のプレゼンスを確実に弱め、日本のみならずアジアにおける民衆運動を強めるものです。同様に、AWC 日本連の運動は米軍基地・施設、米軍部隊を世界的規模で撤去・撤退させることを目的としたより大きな国際的運動の一部です。

2017 年 11 月、フィリピンは ASEAN 首脳会議の受け入れ国となります。これは米国のトランプ大統領、中国の習近平総書記、ロシアのプーチン首相、日本の安倍首相を含む 21 カ国の指導者が出席します。

これに対して、BAYAN その他の米帝国主義、米軍基地、核、グローバリゼーションに反対するグループはこれらの指導者たちの出席に反対する集会、国際会議、そして抗議行動に取り組みます。

BAYAN はこれらの活動に日本や韓国の AWC の仲間が参加し、米日帝国主義に対する国際連帯を強めるという私たちの共通の目的のために共に腕を組んでたたかうことを呼びかけます。

AWC 日本連万歳！
国際連帯万歳！
日米帝国主義打倒！

2017 年 3 月 25 日